

江古田地域包括

ニュース



あけましておめでとうございます！

昨年も江古田地域包括支援センターへの格別なご支援・ご協力を賜り、この場をお借りして感謝申し上げます。

本年も職員一同地域のための活動に邁進する所存でございますので、改めてよろしくお願い致します。



「平成」という元号もあと少しで終わりになり、新しい元号でスタートを迎えることとなりそうです。スタッフが一新した平成二十六年からあと少しで五年が経過し、地域の皆様のおかげで、なんとか地域包括支援センターとしての役割を担うことができるようになりました。しかしこの地域も

2019年1月15日

発行

第34号

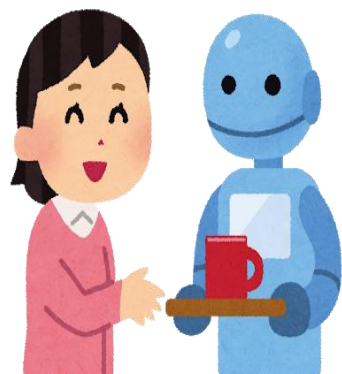
発行責任者

西本 裕子

03 (3387) 5550

含めて、超少子高齢社会の問題は避けて通れない喫緊の課題となっております。周囲を見回しても、介護の担い手であるヘルパーさんの不足が

特に深刻になっていると感じます。訪問介護事業所の方たちからも、求人しても集まらないという声が聴かれています。新聞紙上でも、介護の人材を外国人にという話題がみられるようになりました。この仕事をしていたても、ヘルパーさんという仕事は本当にハードで、かつ専門性の高い仕事であると感心する事が多く、包括支援センターとしてもお世話になる事が多い職種でもあります。その方たちが不足しているという現実、今後解決して欲しい重要課題のひとつでもあります。

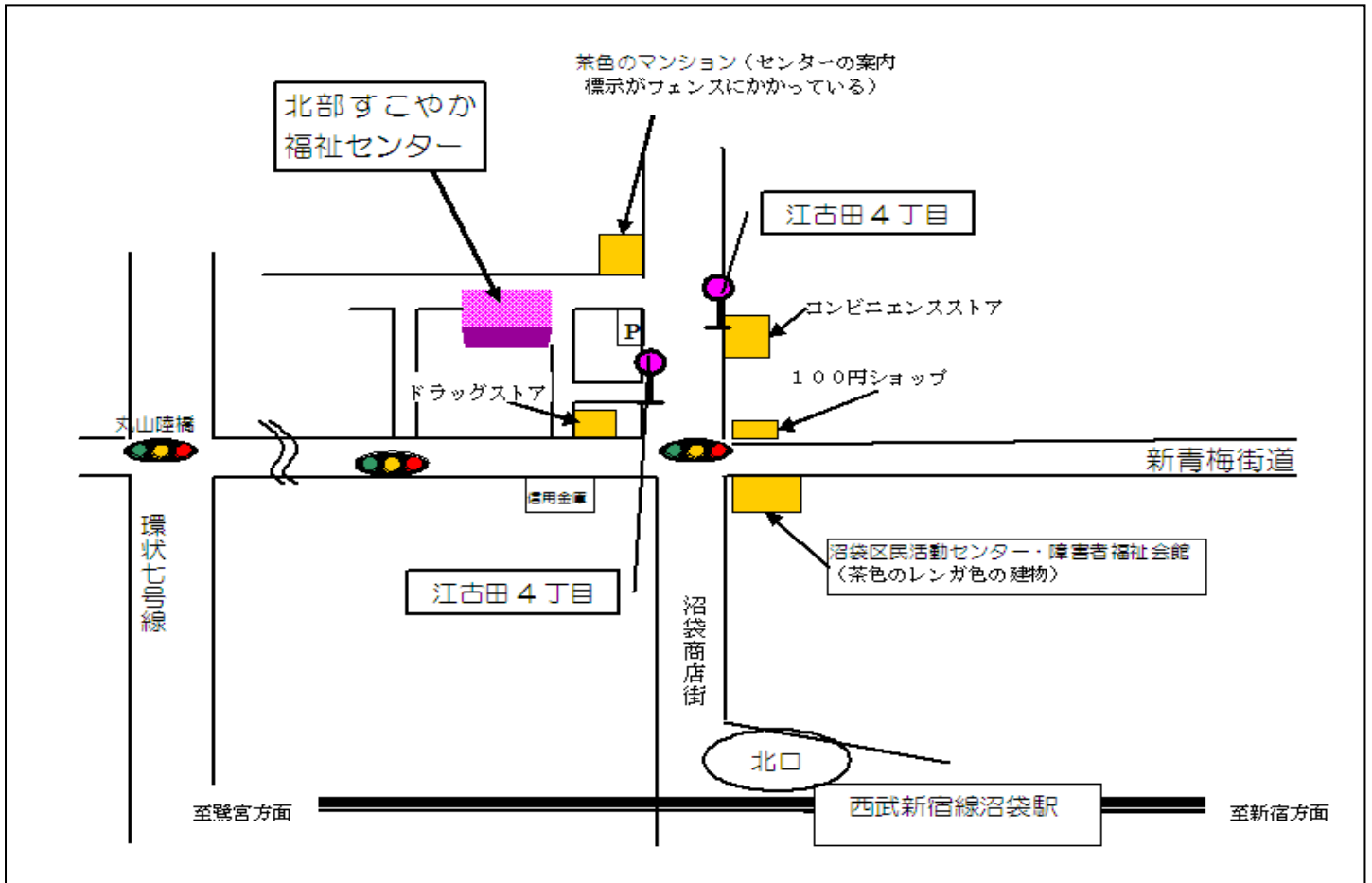


年始から暗い話はやめて、明るい未来の話にしたいと思えます。福祉業界でも最近、介護ロボットやICTの活用などの話題が多く聞かれるようになりました。ロボットと言っても、「介護支援型」という移動などの動きを介助するもの、「自立支援型」という本人が上肢や下肢に装着して運動機能を補助してくれるもの、「コミュニケーション型」という個人の趣味・思考・生活習慣を学習して交流を促進するものなど、様々な種類が開発されています。ロボットというと、つい人型を想像してしましますが、身近なところに様々な機能のロボットが活躍する昨今ですので、介護業界にも使いやすく高機能なロボットが現れるのを期待しています。



江古田地域包括支援センター案内図

住所：中野区江古田4-31-10 電話 03-3387-5550
 (北部すこやか福祉センター内) FAX 03-3387-5955



バス停、最寄駅 バス：京王バス（中92 練馬駅行）江古田四丁目下車 徒歩2分
 電車：西武新宿線「沼袋駅」下車 北口より徒歩10分

江古田地域包括支援センターの担当区域(番地や号によって担当区域が異なるのでご注意ください)

- 新井3丁目 38番 江古田1丁目 40～43番 江古田2～4丁目 全域
 沼袋1～4丁目 全域 丸山1丁目 全域 丸山2丁目 全域 野方3～4丁目 全域
 野方5丁目 1～6番、7番(1から4号を除く) 10～34番 35番の1から2号
 野方6丁目 1～35番、36番の13から15号、40番の1から3号
 40番の15から22号、41～44番、45番の11から17号、47番の1号、48～51番
 若宮1丁目 7番の10から14号、8番の8(一部) 9から13号、10番
 11番の5から15号 12から16番、24～27番

注) 赤の表記の所はH30年4月から変更があった区域です。ご不明な点はお問い合わせ下さい。

♪ 編集後記 ♪

あけまして
 おめでとうございます。
 平成最後のお正月はいつ
 ものお正月とは違う思いで
 迎えました。
 平成三十一年四月三十日
 天皇陛下の譲位に伴い、翌
 五月一日皇太子様が即位さ
 れ、平成から新たな元号の
 時代に入る節目の年となり
 ます。
 どんな新元号になるのか
 気にかかるころですが、
 平成最後の〇〇が四月三十
 日まで続き、平成という元
 号との別れを惜しむそんな
 気持ちになっています。
 翌年には東京オリンピック
 が開催され、これからの
 数年間に日本の歴史が大き
 く変わる期待を持っていま
 す。
 (岸本)